



# ゆた清美さわやか通信

発行: 湯田 清美 諫早市久山台 93-4 TEL: 090-5296-9848

Vol.

11

2019.12



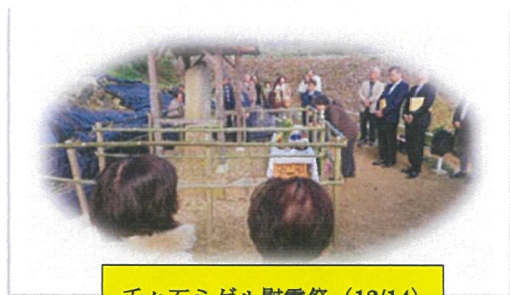
市長へ井樋の尾地区治水対策要望 (12/19)



議会報発行特別委員会行政視察(11/16)



クリスマスの朝の  
挨拶活動(12/24)



千々石ミゲル慰霊祭 (12/14)



幼児教育・保育無償化実態調査(11月～12月)



認知症SOS模擬訓練(11/19)



公明党女性委員会サンサン遊説活動(11/10)



薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」普及運動(11/12)

2019 年は、時代が「平成」から「令和」へと変わった節目の年となりました。

社会的にも消費税率引き上げに伴い、幼児教育・保育の無償化とともに軽減税率が実施され、大きな変化をもたらした 1 年となりました。

ワン チーム

今年を表す漢字は令和の「令」、年間流行語大賞は世界中で熱狂したラグビーの「ONE TEAM」となり、2019 年を表す代表的な文字や言葉でした。

一方、公明党の山口代表は、今年を表す漢字に軽減税率の「軽」を挙げ、「軽い」と言えども軽減税率が社会に与える影響は大きいと述べています。

2019 年は広い範囲で大きな自然災害が発生し、今も避難生活を強いられている方も多くいます。

2020 年は自国開催のオリンピックイヤーですが、皆様が希望の持てる生活が送れ、良き 1 年になるよう祈念しながら活動していきたいと思います。

公式ウェブサイト : <http://www.komei.or.jp/km/isahaya-yuta-kiyomi/>



12月  
議会

## ゆた清美 議会質問より

## 質問1

交通量が多い久山化屋線を通り真津山小学校に通学させるより対岸の喜々津東小学校に通学させる方が安全と思うが市の考えを問う。

## 答弁1

通学区域の指定は道路や河川等の地理的状況や地域社会の長い歴史的経緯などの実情で設定されている。名切地区の通学区域の柔軟化については隣接小規模特認校あり方も含め慎重に検討をと考える。

## 質問2

千々石ミゲル墓所推定地の発掘調査に関して市は今後どのような対応をするのか

## 答弁2

市文化財保護審議会より、墓所推定地に限らずJR線の敷設により分断された山川内遺跡と一体として扱うよう指摘されている。今後設置予定の調査指導委員会の意見を踏まえつつ学術的な手続きにのっとり調査を進めていきたい。

## 質問3

諫早市は「赤ちゃん駅」を市民のボランティア団体より2張り贈呈された。愛知県豊明市では、このテントは災害時に避難所でも役に立つと小中学校に配備している。

諫早市でも赤ちゃん駅を増やしていく考えはないか

## 答弁3

赤ちゃん駅は贈呈された2張りで貸し出しをしているが、現在の所、かちあったという現象は起きていない。新たな配備については利用状況を踏まえ関係部局とも協議していきたい。

## 質問4

産後ケアの全国的な展開に向け国では母子保健法の改正案が提出されているが、市の産後ケアはどのようなになっているか

## 答弁4

諫早市では、乳児家庭全戸訪問事業を実施し、必要に応じて助産師や保健師などの専門職による相談支援をしている。これは産後ケアの訪問型に近いものと思う。産後ケアに関しては市内の産婦人科などの関係機関と事業の導入に向けての検討をしている。予算を必要とする事業なので、現在編成しているという段階。

H30.6月とH31.3月の議会で子育て世代の外出支援として、イベント時の会場へ赤ちゃん駅の設置を提案していた。今回市民のボランティア団体より2張り贈呈され使用されている。利用者からは非常に助かるとの意見をいただいている。





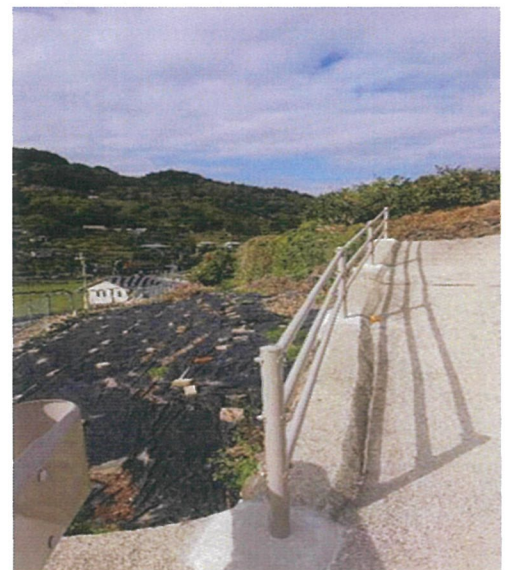
## 実現しました！



喜々津シーサイドの住宅街の道路の真ん中に大きな陥没があり、直ぐに対応していただきました。



国道 207 号線沿い佐瀬地域のガードレールのない上り斜面。  
車が右折する時に左路肩が見えず危険！との声があり、ガードレール設置していただきました。



## 12 月議会の名切地区通学路に関する一般質問の建設部長の答弁より

8 月 2 日に現地を点検した結果、諫早市の対応箇所は 3 か所あった。その内、市道赤島海岸線の歩行者安全確保のための側溝蓋設置は、要望箇所区間、完了した。市道化屋久山線スクールゾーンの路面表示の色褪せ対策は、他の要望箇所と纏めて実施計画を立てている。国道 34 号横断地下道の照明対策は位置の変更・増設含め検討中。国対応の国道 34 号線ガードレール設置については交差点部の歩行者が滞留する歩道部にガードパイプ設置予定と聞いている。(現在設置済み)





## 2020年度予算案、19年度補正予算案のポイント

## 予算案に盛り込まれた公明党の主な主張

## 教育

- ◆大学など高等教育の無償化
- ◆私立高校授業料の実質無償化
- ◆給付型奨学金を大幅拡充
- ◆待機児童の解消



## 高齢者

- ◆安全運転サポート車の購入補助
- ◆年金生活者支援給付金の支給
- ◆低所得者の介護保険料の負担軽減

## 防災・減災

- ◆災害による住宅再建支援を拡充
- ◆インフラの老朽化対策
- ◆台風15、19号被害からの「改良復旧」



## 中小企業

- ◆ロボット導入などに活用できる補助金拡充
- ◆円滑な事業承継へ新たな信用保証制度の創設



## 就職氷河期世代の支援

- ◆ハローワークに専門窓口設置
- ◆短期資格取得コースの創設
- ◆ひきこもりサポート事業の強化

## 農業

- ◆果樹・野菜の生産基盤強化
- ◆食品加工施設の整備など輸出力強化

暮らしに安全  
安心を届ける

政府が13日と20日に閣議決定した2019年度補正予算案と20年度当初予算案は、今年相次いだ自然災害からの復旧・復興加速や、海外経済の減速による景気の下振れ対策に重点を置くなど、国民の暮らしに安全・安心を届ける内容となっています。公明党の主張が数多く反映された両予算案のポイントを紹介します。

## 教育

公明党の強力な推進で来年4月から、私立高校授業料の実質無償化と、大学や専門学校など高等教育の無償化が始まります。

## 高齢者

高齢ドライバーの事故が相次いでいることから、公明党は安全運転機能を持つ車の購入支援を訴えてきました。

## 防災・減災

近年、自然災害が頻発していることを踏まえ、引き続きインフラの老朽化対策など、防災・減災対策に力を入れていきます。

給付型奨学金が大幅拡充  
生産性向上へ 過去最高額の補助金も

た。車種や機能によって最大10万円が補助されます。また、現在乗っている車に急速抑制装置を付ける場合にも、最大4万円が補助されます。

## 中小企業

日本経済の「屋台骨」を支える中小企業の支援策として、ロボット導入など設備投資に活用できる補助金を過去最高規模となる3600億円確保し、中小企業の生産性向上を強力に後押しします。

## 農業

日米貿易協定や環太平洋連携協定（TPP11）への対策としては、果樹・野菜の生産基盤強化や、和牛の輸出促進に向けた増産体制の整備を進めます。

## 公明の主張が反映

高年齢ドライバーの事故が相次いでいることから、公明党は安全運転機能を持つ車の購入支援を訴えてきました。

## 就職氷河期世代の支援

日本経済の「屋台骨」を支える中小企業の支援策として、ロボット導入など設備投資に活用できる補助金を過去最高規模となる3600億円確保し、中小企業の生産性向上を強力に後押しします。

## 災害対策など力強く



年連続で国債発行額を減額し、財政再建との両立を図ったのも特徴です。

今回の予算編成は、19年度補正予算と20年度予算を一体で考える「15ヵ月予算」とし、災害対策や全世代型社会保障の構築、経済対策に取り組む。自公政権の発足以来、当初予算としては8

## 早期成立で期待に応える

す。公明党の長年の主張である「教育の無償化」が大きく前進します。さらに、世界経済の下振れリスクや、来年の東京五輪・パラリンピック後の景気減速に備え、個人消費の活性化策を打ち切らずに打っています。このほか、国債や文化財の防火対策を進めるなど、10月に発生した沖縄の首里城を再建するための予算も確保しました。来年の通常国会では、これら予算案の早期成立で国民の期待に応えてまいります。



いつでも、どなたでも  
ご意見・ご要望を  
お聞かせください！

〒854-0067 諫早市久山台 93-4 ゆた清美  
TEL:090-5296-9848 / FAX:0957-28-9833